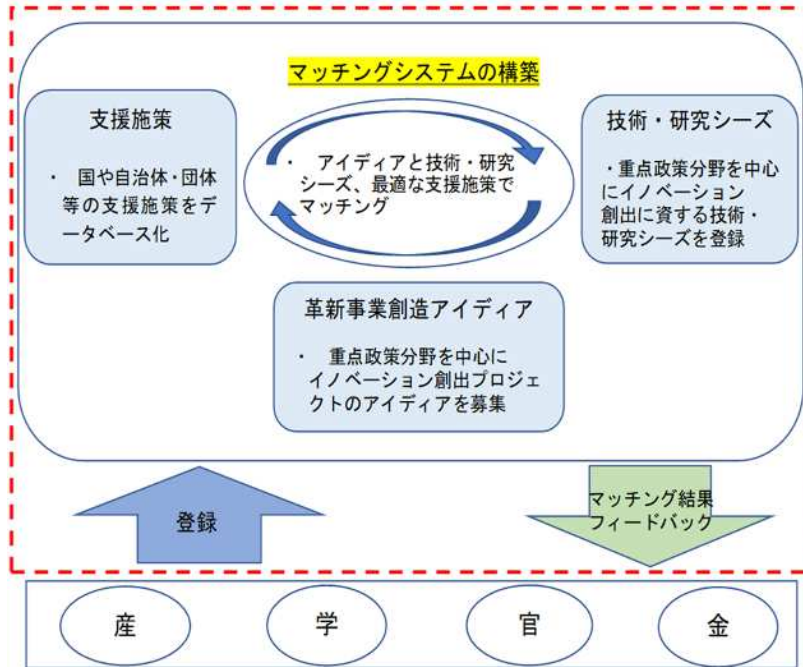


革新事業創造提案プラットフォーム（A-idea）は、本年10月末に試行運用を開始し、アイデア/シーズの登録を開始する。また、戦略策定後の本格稼働からアイデア/シーズ/支援施策のマッチングを開始し、自律的なオープンイノベーションの促進を図る。

本格稼働後には、利用者が参加するイベントの開催など、「A-idea」を核に、多様な主体のネットワーキングを図る機会を創出していく。

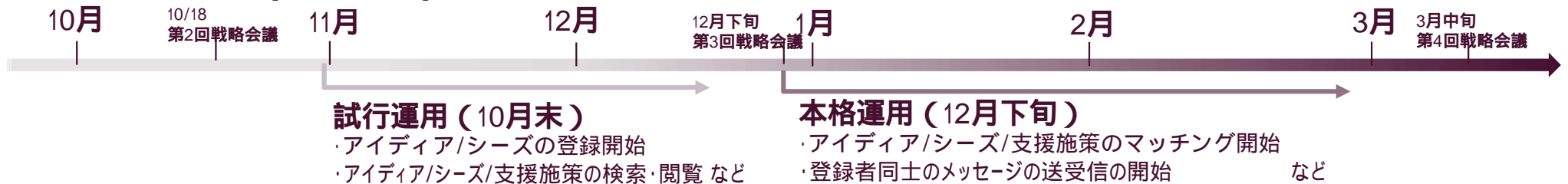
イメージ図



愛称「A-idea（アイデア）」とした理由

- 本プラットフォームは、「アイデア（idea）」等を集積する場である。
- 「A-idea」の「A-i」は「STATION Ai」の「Ai」をかけている。
- 「A」はアルファベットの始まりであることを受け、本プラットフォームがイノベーション創出の起点となっていく。
- トランプのA（エース）は「高品質、特上の」という意味を持つことから、本プラットフォームも「高品質、特上の」イノベーションを創出していく。

今後の展開（スケジュール）



「A-idea」の利用促進に向けた取組

- 「A-idea」の広報用資料を作成し、経済団体や大学、県関係団体等への周知広報を図っていく。

< A-ideaの価値・メリット >

- ・提案したアイデアが県との連携によるビッグプロジェクトにつながる。
- ・県内の大学や企業が有する技術・研究シーズや行政の支援施策が見つかる。
- ・プロジェクトの実現に向けて、新たなパートナーとのネットワークが築ける。

< 主な広報先 >

- ・中部経済連合会
- ・名古屋商工会議所
- ・県内大学
- ・主要企業
- ・Aichi-Startup推進ネットワーク会議



< ロゴデザインの考え方 >

- ・複数の立方体が自由な創造を表す
- ・立方体の円環は様々なアイデアが集まり連携し機能する様
- ・矩形、円、立方体（正方形）を組み合わせた、親しみやすいためのロゴタイプ

A-ideaユーザートップページ（イメージ）



マッチング結果はこちらに表示されます。

受信メッセージ（直近1週間）
登録状況一覧（直近10日間に登録されたアイデア・シーズ）が表示されます。